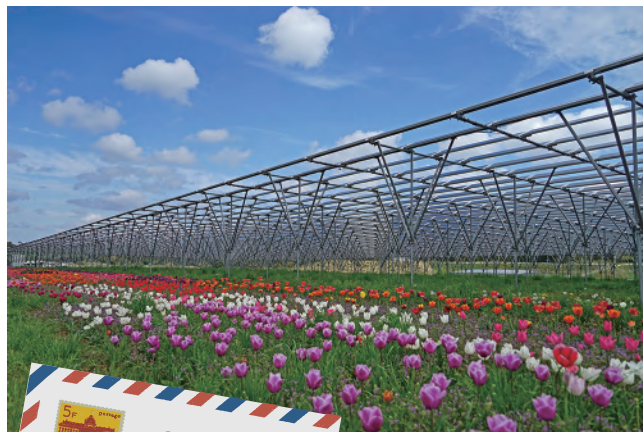


「豊」かで「和」やかな 豊和

# 豊和 おひさま だより

旧「豊和村づくり通信」



今年の春も、開畑に地域の皆さんが植えたチューリップが咲きました！ 画像提供／内山：久古様（3点とも）



**総会報告** 令和3年度総会報告 他

春休みも開設「こども教室」  
チューリップが咲きました！  
放課後教室へテレビを寄贈

はじめてのお米づくり大作戦！  
『土といのちの授業』

ソーラーシェアリングの「分かち合い」で豊和を元気に！ **豊和村づくり協議会**

<https://www.toyowa-village.org/>

# 豊和村づくり協議会 総会報告

4月3日、豊和コミュニティーセンターで、  
宮内市長のご臨席を頂き、  
第5期の豊和村づくり協議会の総会を開催しました。

## 1 協議会開催状況と協議事項

こども教室への助成、保育所や小学校（放課後教室）からの要望などを協議した他、移住者やUターン者への支援制度、「地域づくり事業立ち上げ基金」の設立を協議し決定しました。

### ■協議会開催日

- 第1回協議会 2021年7月11日
- 第2回協議会 2021年10月3日
- 第3回協議会 2021年12月12日
- 第4回協議会 2022年3月13日

## 2 村づくり基金の受け入れと使用状況

①基金の受け入れ状況は以下のとおりです。

|                     |       |
|---------------------|-------|
| 匠瑳ソーラーシェアリング合同会社    | 200万円 |
| 市民エネルギーちば株式会社       | 78万円  |
| 千葉エコ・エネルギー株式会社      | 30万円  |
| 株式会社 イージーパワー        | 12万円  |
| 株式会社 横浜環境デザイン       | 6万円   |
| YKD エナジー合同会社        | 6万円   |
| 株式会社 市民ソーラー         | 6万円   |
| 宮下朝光さん（市民エネルギーちば役員） | 6万円   |
| 辻井隆行さん（元パタゴニア日本支社長） | 5万円   |
| SBI エナジー株式会社（新規）    | 4万円   |
| 合計金額                | 353万円 |

②基金の使用状況は別表の収支報告をご覧ください。

## 3 協議会参加団体

飯塚開畑環境保全会  
北総東部土地改良区八日市場工区飯塚分區  
NPO 法人 SOSAプロジェクト  
豊和小学校  
豊和小学校 PTA  
豊和保育所保護者会

飯塚区  
内山区  
大寺区  
豊和地区社会福祉協議会  
豊和地区保健推進員  
豊和地区青少年相談員  
豊葉会  
農業委員  
市民エネルギーちば株式会社  
匠瑳ソーラーシェアリング合同会社  
Three little birds 合同会社

### ■村づくり基金収支報告（令和3年度）

| <収 入>   | 金 額       |
|---------|-----------|
| 前年度繰り越し | 3,484,805 |
| 基金収入    | 3,530,000 |
| 助成金     | 50,000    |
| 預金利子    | 49        |
| 合 計     | 7,064,854 |

| <支 出>         | 金 額       |
|---------------|-----------|
| 災害時非常電源工事     | 46,200    |
| 耕作放棄地復元助成金    | 54,000    |
| 夏休み「こども教室」助成金 | 854,178   |
| チューリップ植え助成金   | 21,400    |
| 保育所テレビ、DVD寄贈  | 124,340   |
| 小学校米づくり体験助成金  | 20,000    |
| 冬休み「こども教室」助成金 | 224,279   |
| 小学校入学支援金（7人）  | 140,000   |
| 放課後教室テレビ寄贈    | 70,780    |
| 小 計           | 1,555,177 |
| 会報発行料（3号分）    | 87,880    |
| HP利用料         | 13,230    |
| 事務経費          | 40,285    |
| その他経費         | 9,268     |
| 小 計           | 150,663   |
| 合 計           | 1,705,840 |

次年度繰越金 5,359,014 円

### <会計監査報告>

村づくり基金の2021年4月1日から2022年3月31日までの使用状況について監査した結果、収支報告にあるとおり正當に処理されていることを報告します。

2022年4月1日  
会計監査 越川俊幸



# 「村づくり基金」とは？

飯塚・開畑地区にあるソーラーシェアリング発電設備から地域のために出される資金で、

①飯塚開畑地区の農地の保全や農業支援

②豊和地区の環境保全と活性化

③将来を担う子供たちの育成

④地域のための活動への支援

を目的としています。使用については、地域のみなさんの要望を踏まえて村づくり協議会で協議して決めています。

上記の趣旨に沿った取組みであれば、支援（助成金）の対象となりますので活用ください。

## 以下のような制度（支援金）もあります

### 1：移住希望者と空家とのマッチング

①村づくり協議会のホームページに空家を掲載、又は紹介してくれた方に 3000 円の謝礼。

②移住者と空家のマッチングが成功した場合、マッチングした方と家主（又は紹介者）に 5 万円の謝礼。

### 2：耕作放棄地の畑への復元費用の助成

豊和地区の方、若しくは豊和地区で農業を行っている方が豊和地区内の耕作放棄地を畑に戻して耕作を行う場合、復元費用を助成（10a あたり 1 万円、又は 1 万 5000 円）します。但し、地権者が自らの農地を復元する場合は除きます。

# 基金を活用した未来へ向けた取組みを開始します

活力があり、住みやすい豊和をつくるために、村づくり基金を活用して次のような取組みを開始します。詳細は、事務局までお問合せください。

## ①市の支援の対象とならない移住者や U ターン者に対する支援

○15 万円の一時金の支給（住民票を移さない「二拠点移住者」は半額）

○リホーム費用の支援

## ②「地域づくり事業起ち上げ基金」の創設

○地域で必要となるサービスや事業であるにも関わらず起業が困難なサービスや事業の起ち上げを支援することで、住みやすい地域づくりと移住者の増加や定着につなげていくことを目的としています。

○上記の目的に沿った事業を豊和地区内の者が行う場合、若しくは、地区外の者であっても豊和地区を中心に行う場合が対象となり、助成金額は、必要な資金の 1 / 2 以内で上限 100 万円を原則とし、協議会で決めます。

※申請、支給には一定の要件がありますので、事務局に問合せください。

## ◆新役員紹介

| 役 職 等 | 氏 名<br>(団体名)           |
|-------|------------------------|
| 代 表   | 高坂 勝<br>(SOSA プロジェクト)  |
| 副代表   | 越川 俊幸<br>(豊和地区社会福祉協議会) |
| 副代表   | 向後 秀幸<br>(飯塚区)         |
| 事務局長  | 椿 茂雄<br>(飯塚開畑環境保全会)    |
| 会計監査  | 越智 雅紀<br>(豊和地区青少年相談員)  |

## ◆代表挨拶

前期に引き続き、代表を仰せつかりました高坂（こうさか）です。

前年度は、小学校の夏休み・冬休み・春休みに子ども教室を開催することができました。

その他、ナリタヤさんと連携して移動販売車「とくし丸」が豊和を巡って下さるようになりました。

また、地域での社会的起業や働き世代の U ターンや移住者への支援など、制度も充実を図ることができました。

本年度も、みなさんと知恵を出し合って豊かな和を拡げていきましょう。

豊和村づくり協議会 代表  
高坂 勝

令和  
3年度

## 春休みも開設「こども教室」

春休み「こども教室」を豊和コミュニティセンターで開設しました。夏休み・冬休みよりもたくさんの16人の子どもが参加しました。

林さん（大寺在住）の造形教室や豊和や旭市で野鳥の観察を続けている「野鳥先生」の齋藤さんによるお話や貴重なビデオに子どもたちは目を丸くしていました。



## 開畑の発電設備脇に チューリップが咲きました！

昨年12月5日、地域の皆さんが一緒になって植えたチューリップの球根。4月に色とりどりのたくさんの花を咲かせ道ゆく人々の目を楽しませてくれました。

今年は隣接地に臨時の駐車場も用意されました。

画像提供／内山：久古様

## 放課後教室へテレビを寄贈

「テレビがないので台風などの気象情報が把握できず、子どもたちの下校に不安」という要望を受けて、テレビ（60インチ）とDVDプレーヤーを寄贈しました。

有効に活用して頂けると嬉しいです。



ドロドロ!?

## はじめてのお米づくり大作戦！『土といのちの授業』



豊和小学校5年生の皆さんと晴天のなか稲作体験教室を開催しました。

最初は田んぼに入るのが「こわいよー」なんて言っていた子もお友達や先生に励まされながら、こわごわ田んぼにイン！おそろおそろ……がすぐに楽しくなって、植え方の説明中なのに「はやく植えたいよー」なんて大はしゃぎ。みんなであつというまに植え終えて、次はドジョウ探しだと田んぼのなかを駆け回っていました。

次は6月、草取り作業が待っています。皆さんが植えた稲の赤ちゃん、立派に育つように見守っていきましょうね！

※費用は村づくり基金から出ています。

豊和おひさまだより 第11号 2022年6月発行 制作 **豊和村づくり協議会**

〈連絡先：事務局〉 千葉県匝瑳市飯塚 1037-1 TEL：070-8492-3512

メール：contact@toyowa-village.org ホームページ：https://www.toyowa-village.org/